

第15回新生東京女子医科大学のための諮問委員会要録

日時：令和7年3月15日（土）午前8時00分から午前10時20分

同席者(議題2・3・4)：清水理事長、山中学長

議題1 学内理事との意見交換

前回に引き続き、学内理事から、現在の担当業務、取組み状況等について聞き取りを行った後、学内状況を踏まえた今後の課題、特に財務面における課題について意見交換が行われた。

課題2 経過報告

○2月18日臨時理事会及び2月26日定例理事会における決定事項・討議内容等について、理事長から報告があった。相変わらず、理事会での議題が多く、より深く議論すべき財務面での議論がないことも含め、今後の進め方等について検討するよう要請した。

○第三者委員会の調査報告に対する改善計画書において、今年度内の対応を記載している項目については、具体的な期限を区切って早急に進めていくこととなった。

○役員等選任内規の改定について、前回の諮問委員会の意見を踏まえた学内の検討結果が報告された。

○学校法人の子法人3社の概況及び財務状況等に関して、監事が行った調査結果等について、監事から報告があった。

○2月28日に行われた理事・監事・評議員間の対話集会について、報告があった。

議題3 ステークホルダーとの対話

イントラ(女子医大再生プロジェクト)への新規投稿内容および理事会からの回答内容について確認。

議題4 諮問委員会の活動の振り返り

諮問委員会の任期は、今年度の3月末までであるため、最後の開催となる今回の会合において、委員会自身の自己評価を行うこととした。そこで、各委員から、①諮問委員会として役割を果たせたと思う事項、②諮問委員会として役割を十分に果たせなかったと思う事項とその理由、③諮問委員会として積み残した事項で理事会に引き継ぐべきもの、④その他、諮問委員会の活動を振り返って感じたことについて個別の意見が出され、それらの意見をまとめた「諮問委員会の活動の振り返り」が作成された。

以上